



甲府室内合奏団

創立50周年
記念コンサート

2025年 10月 12日 日

開場 12:30 開演 13:00

YCC 県民文化ホール (小ホール)

甲府市寿町 26-1 Tel: 055-228-9131

甲府室内合奏団

指揮／長田雅人 (常任指揮者)

演奏／甲府室内合奏団

チケット (全席自由) 一般 2,500円
学生 1,500円

モーツァルト

ディベルティメント K.136

エルガー

弦楽のためのセレナーデ Op.20

チャイコフスキー

弦楽のためのセレナーデ Op.48

主催：甲府室内合奏団 後援：山梨県／山梨県芸術文化協会／甲府市教育委員会／山梨日日新聞／山梨放送／内藤楽器 (株)
問い合わせ：080-5172-3129 (宮川)、090-9836-7896 (田中) チケット取扱：YCC県民文化ホールチケットセンター／内藤楽器 (株)

指揮

長田 雅人 (常任指揮者)

Masahito Osada

山梨県甲府市出身。東京音楽大学を経て桐朋学園大学において指揮を学ぶ。小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、紙谷一衛、O.コッホの各氏に師事。ファゴットを霧生吉秀、菅原眸の各氏に師事。1990年ウィーン留学。1994年フランスで行われた「若い音楽家のための国際コンクール・指揮部門」入賞。

現在、オーケストラ・ダスビダーニャ常任指揮者、甲府室内合奏団常任指揮者、室内オーケストラと合唱によるAGORA指揮者、東京アカデミー合唱団指導者、サタデーコーラス指揮者、品川きゅりあん第九指揮者、SJPO(品川ジュニアフィルハーモニーオーケストラ)音楽監督、笛吹音楽祭指揮者、オーケストラ・ゾルキーにおいては創団以降指揮者を務める。東京二期会においてはロシア東欧オペラ研究会公演の指揮、二期会合唱団の合唱指揮者を務める。

演奏

甲府室内合奏団

Kofu Chamber Ensemble

1975年「アンサンブル・カンティレーナ」の名称で甲府市を本拠地として発足。1985年、10周年にあたり甲府室内合奏団と改称、以後も着実に実績を重ね、ポール・ヴェルレーヌの「なによりも音楽、さらになお音楽、常に音楽」をモットーに、親しみのある音楽づくりに励んでいる。団員は音楽の専門教育を受けた者からアマチュアまで様々で構成。これまで共演いただいた指揮者は長田雅人、尾高忠明、堀了介、故 升田俊樹、松井雅司、山下一史の各氏。ソリストは、荒井英治、川田知子、久保陽子、故 数住岸子、竹原奈津、東條太河(以上Vn.)、中村静香(Va.)、浅川岳史、趙静、堀沙也香、堀了介、故 升田俊樹(以上Vc.)、原田雅子(Fl.)、故 本間正史、宮野政彦(以上Ob.)、堀川豊彦(Cl.)、故 酒匂淳、土屋律子、田崎悦子、末永匡、池山洋子(以上Pf.)、武井好美(Cem.)、長谷川朋子(Hp.)、大倉由紀枝、光野孝子、川口聖加(以上Sop.)、谷口睦美(Mez.)、栗飯原俊(Ten.)、笹倉直也(Bas.)の各氏に出演いただいている。2000年、

甲府室内合奏団
創立50周年
記念コンサート

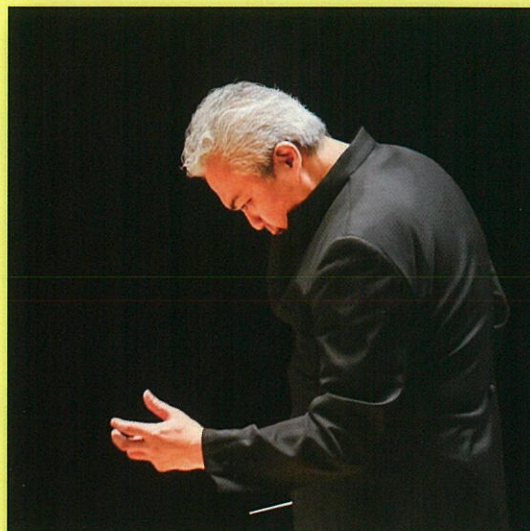
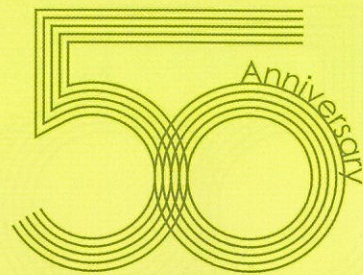


photo: Takashi Fujimoto



ウィーン・コンツェルトハウスのシューベルトザールにて25周年特別演奏会を開催。2005年、山下一史氏指揮により30周年記念演奏会を開催。2010年、長田雅人氏指揮により、ピアノ独奏に田崎悦子氏を迎え「モーツァルト特集」として35周年記念演奏会を開催。2015年、尾高忠明氏を指揮者として迎え、創立40周年記念演奏会を開催。ベートーヴェン作曲「交響曲第2番」他を演奏した。2022年には、45周年記念演奏会(2020年からの延期企画)を開催、ヴィヴァルディ作曲「四季」の全曲をヴァイオリン独奏の竹原奈津氏とともに演奏した。

自主公演以外にも県芸術文化協会主催の学校での芸術劇場、合奏団メンバーによる県下各地での小編成のコンサートなどの活動が続いている。コロナ禍も途切れることなく年1回の演奏会の開催を続けて、本年2025年に創立50周年を迎える。常任指揮者の長田雅人氏とともに弦楽器のみのアンサンブルで50周年記念コンサートを開催することとなった。